

数珠玉チーフリングの作り方として1

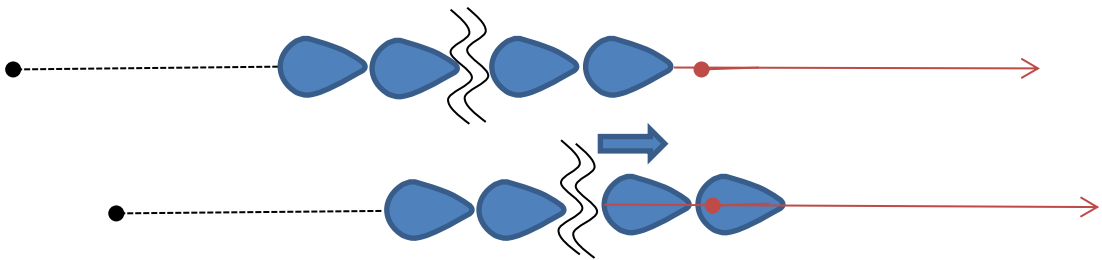
準備品.....数珠玉・針・テグス(2m位)
(数珠玉は、なるべく小さいサイズ選ぶ)

- ① 針を糸に通して(2本取り)止め結びをする



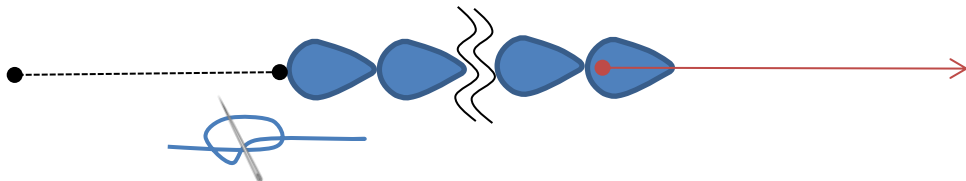
- ② 数珠玉を通していく(77~80cm位に:大きいサイズになるほど長くなる)
テグスの端を7~8cm残す

- ③ 数珠玉の頭側(針側)を「止め結び」のコブを1つ作り、数珠玉がコブで止まるまで押し揃える。
(数珠玉の穴が大きくて止まらない場合は、止まる付近まで押し揃える)



- ④ 数珠玉のお尻側の付け根に「止め結び」でコブを作る
この時、止め結びの輪の中に針を入根元まで押し込めてずらす

※両端にコブを作る事で、編む時に数珠玉が動かなくなる



- ⑤ タークス・ヘッド・ノットで、チーフリングを編んで、全体の形を整形(調整)する。
・短い場合は、数珠玉を足して調整する
・長い場合は、輪の大きさに調整する

- ⑥ なるべく、重なりで隠れる位置で縛る
(間に挟んで数回縛る:テグスが結び目が滑って解けやすいので)

